

# NetApp AFF C250

待望の新モデル! 最新テクノロジーを活用した  
低コスト・大容量が特徴のオールフラッシュストレージ

- ✓ 2UのサイズでHA構成
- ✓ 15.3TB NVMe SSDを最大24本内蔵可能
- ✓ 拡張シェルフを接続することで内蔵含めて48本まで搭載可能



最新の  
SSD!

## コスパが良くサステナブル

大容量フラッシュを用いることで、オールフラッシュかつ高コストパフォーマンスという良いとこ取りを実現し、ハイブリッドストレージと比較してラックスペースや消費電力、冷却コストも大幅に削減できます。

どんな  
用途にも!

## 優れた拡張性と柔軟性

システム停止のないスケーリングで容量や性能を容易に拡張できるだけでなく、各種プロトコル(SAN、NAS、オブジェクト)をサポートする極めて柔軟なユニファイドストレージにより、様々なワークロードに対応できます。

鉄板の  
データ保護!

## セキュアかつ堅牢

組み込み済みの様々なセキュリティ対策機能が、ランサムウェアを始めとする脅威からデータを保護します更に、業界最高レベルの可用性・堅牢性を誇るシステムと細かな監視機能が、優れたビジネス継続性を実現します。

AFF C250 仕様表

AFF C250 仕様表			
コントローラ	シングルシャーシ HA 構成	CPUとメモリ (HAペア単位)	CPU : 24 コア メモリ : 128GB
SSD	15.3TB Capacity Flash NVMe SSD SED 暗号化対応	NVMEM (HAペア単位)	16GB
追加ストレージ	内蔵 : 2本ずつの NVMe SSD ドライブパック	コンフィグレーション	内蔵NVMe SSD : 8~24の2本きざみで対応 拡張シェルフ : 4~24の2本きざみで対応 その他 : クラスタリングも対応
最大ドライブ数	48本 コントローラシャーシの内蔵は最大 24本	ホスト接続用 I/Oポート数 (HAペア単位)	10GBASE-T x2 ポート 拡張用メザニカードスロット x2 (メザニカードの詳細はお問合せ下さい)

## 本体

主要スペック	ディスク構成	価格
<b>AFF-C250-000-C</b> <b>AFF C250</b> <b>+ ONTAP One</b> (実効容量の最大は570.3TiB、15.3TB×48本)	15.3TB × 8本(実効容量65.9TiB)	※御社向け特価は 別途DIS営業までご相談下さい。
	15.3TB × 10本(実効容量92.3TiB)	
	15.3TB × 12本(実効容量118.9TiB)	
	15.3TB × 14本(実効容量145.5TiB)	

## AFF C250に適用されるライセンスモデル

	ONTAP One	ONTAP Base
<b>AFF C250の ライセンスバンドルは ONTAP One、 ONTAP Baseのみ</b>	<b>Core</b> SnapRestore (Snapshotも可能), NFS, CIFS, S3, FC, iSCSI, NVMe-oF, FlexClone, FlexCache, FlexGroup <small>※NVMe-oFは従来のCoreには含まれない</small> <b>Data Protection</b> SnapMirror (A/S/BC), SnapCenter, S3 SnapMirror (to NetApp Target) <b>Hybrid Cloud</b> SnapMirror Cloud, S3 SnapMirror (to Other Vender Target) <b>Encryption</b> NVE, TPM, Data at Rest Encryption <b>Security &amp; Compliance</b> SnapLock, Multi-Tenant Key Management, Autonomous Ransomware Protection (MTKMとARPはAnti-Ransomware実装用)	<b>Core</b> SnapRestore (Snapshotも可能), NFS, CIFS, S3, FC, iSCSI, NVMe-oF, FlexClone, FlexCache, FlexGroup <small>※NVMe-oFは従来のCoreには含まれない。</small> <b>Encryption</b> NVE, TPM, Data at Rest Encryption

※ お見積、ご販売にあたってはNetAppリセラー登録が必要です。詳細はDIS営業担当までお問い合わせください。  
 ※ 案件が具体化されましたらお早めにDIS営業担当までご相談ください。案件申請にあたって必要となる情報を確認させていただきます。

## ネットアップ案件登録キャンペーン実施中!!


DIS担当営業へご依頼いただき、新規案件の案件登録(DR)が承認された場合、  
 お好きなノベルティをプレゼントします! 送付先住所を営業担当までお伝えください。

**その1 甘噛み ハムハム**

噛まれるたびに発見のあるしぐさ。たくさんの甘噛みのしぐさを生む「ハムゴリズム」というプログラムにより、指を入れるたびに違った甘噛みを体験できます。

**その2 大容量モバイルバッテリー** (オウルテック製10,000mAh)

**その3 ロクシタンハンドソープ**



C250  
カラーだよ

先着  
20匹

先着  
30個

先着  
50個

2024年  
3月末まで

※先着順となります。予定数を超えましたら終了とさせていただきます。



あのテッパン機種FAS2720からさらに性能~50%アップ!!  
NetAppのエントリーモデルに後継機種が登場!

# NetApp FAS2820



## NetApp FASシリーズ4つの特徴!

### 実績No.1!!

日経コンピュータの顧客満足度調査  
2022-2023 ストレージ部門第一位、  
および、IDCの2022年国内NAS市場  
で引き続きトップシェアを獲得しました。

### 高機能 / 高信頼性!!

ハイエンドからローエンドまで同一の  
OS「ONTAP」を搭載。ヘビーユーザー  
を満足させた機能と信頼性を全ライン  
ナップでご提供しています。

### 万能ストレージ!!

ファイルサーバー、サーバー仮想化、  
VDI、データベース、バックアップスト  
レージなど、様々な用途で活用されて  
います。

### クラウド対応!!

NetAppは以下の4つのS※の分野で自  
動化と最適化を実現し、オンプレミス、  
クラウドを含むあらゆる環境で成功す  
るために高い価値を提供します。

※ Simplicity, Security, Savings, Sustainability

## 構成情報

### ONTAP One バンドルモデル

#### FAS2820A-PACK-102

FAS2820, 12×4TB, RJ45, NVE  
SW : ONTAP One, 実効容量 : 28.9TiB

¥ 応相談

### ONTAP Base バンドルモデル

#### FAS2820A-PACK-103

FAS2820, 12×4TB, RJ45, NVE  
SW : ONTAP Base, 実効容量 : 28.9TiB

¥ 応相談

※お見積、ご販売にあたってはNetAppリセラー登録が必要です。詳細はDIS営業担当までお問い合わせください。  
※容量やホスト接続用のネットワークカードについては、上記以外の構成も可能です。  
案件が具体化されましたらお早めにDIS営業担当までご相談ください。案件申請にあたって必要となる情報を確認させていただきます。

## 補足情報

### FAS2820のライセンスは2種類で、以下ソフトウェアを含みます

#### ONTAP One

<b>Core</b>	SnapRestore (Snapshotも可能), NFS, CIFS, S3, FC, iSCSI, NVMe-oF, FlexClone, FlexCache, FlexGroup ※NVMe-oFは従来のCoreには含まれない
<b>Data Protection</b>	SnapMirror (A/S/BC), SnapCenter, S3 SnapMirror (to NetApp Target)
<b>Hybrid Cloud</b>	SnapMirror Cloud, S3 SnapMirror (to Other Vender Target)
<b>Encryption</b>	NVE, TPM, Data at Rest Encryption
<b>Security &amp; Compliance</b>	SnapLock, Multi-Tenant Key Management, Autonomous Ransomware Protection (MTKMとARPはAnti-Ransomware実装用)

#### ONTAP Base

<b>Core</b>	SnapRestore (Snapshotも可能), NFS, CIFS, S3, FC, iSCSI, NVMe-oF, FlexClone, FlexCache, FlexGroup ※NVMe-oFは従来のCoreには含まれない
<b>Encryption</b>	NVE, TPM, Data at Rest Encryption

## ネットアップ案件登録キャンペーン実施中!!

DIS担当営業へご依頼いただき、新規案件の案件登録(DR)が承認された場合、  
好きなノベルティをプレゼントします! 送付先住所を営業担当までお伝えください。

その1 甘噛み  
ハムハム

噛まれるたびに発見のあるしぐさ。たくさんの甘噛みのしぐさを生む「ハムゴリズム」というプログラムにより、指を入れるたびに違った甘噛みを体験できます。

C250  
カラーだよ

先着  
20匹

その2 大容量モバイルバッテリー (オウルテック製10,000mAh)

先着  
30個

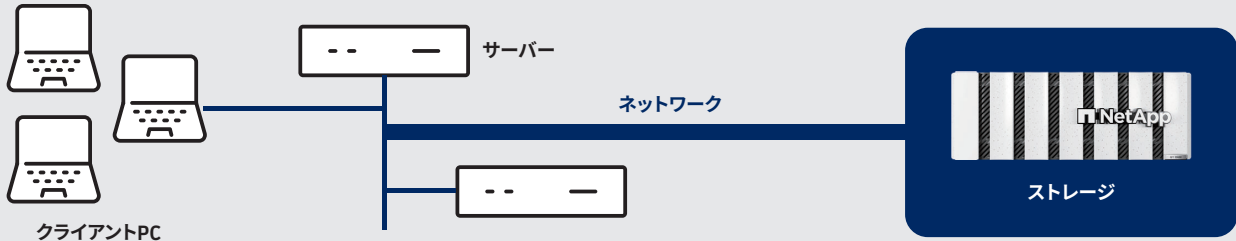
その3 ロクシタンハンドソープ

先着  
50個

2024年  
3月末まで

※先着順となります。予定数を超えましたら終了とさせていただきます。

ランサムウェア対策で、絶対を守るべきはストレージに保管されているデータ!



ストレージにおいて、ネットアップだからこそ果たすことのできる役割



感染させないのではなく、感染した対象からアクセスされたときに、  
「暗号化させない」もしくは「暗号化されてもデータを戻せる」こと

- 暗号化予防/暗号化後のバックアップからのリカバリ = ストレージの仕事
- 感染予防/感染の検知 = クライアントPCやネットワーク側の仕事 (EDR etc...)

## ランサムウェアに強い、ネットアップの特徴



### ONTAP

- ネットアップ独自OS
- 独自のコマンド体系
- 多要素認証 (MFA) 対応

悪意ある攻撃によりファイルサーバそのものが乗っ取られるリスクが限りなく低い!!

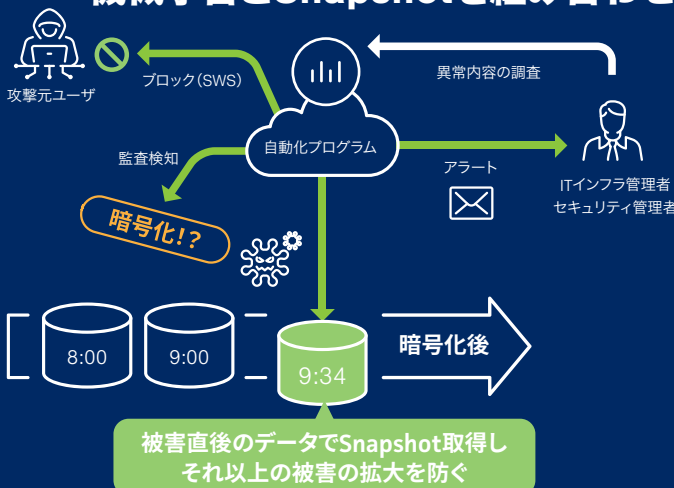


### Snapshot

- read onlyだから書き込めない
- ボリュームあたり最大1023世代のSnapshotが可能

高頻度のバックアップが可能だから、ランサムウェア被害を最小限に抑えられる!!

## 機械学習とSnapshotを組み合わせた、暗号化の即時検出・保護機能



あえて暗号化後に即時バックアップ/通知を行うことで、  
Snapshotの強みを更に活かす

Snapshotは、元来、保護機能として活用可能

しかし盲点が...

Snapshotの取得頻度にRPO(目標復旧時点)が依存する

被害に気が付くのが遅れると、Snapshotも無駄になる

発覚直後に“自動的に”Snapshotを取得し、  
同時に、ランサムウェアの疑いを知らせるのがベスト  
(この手法ならば追加のストレージHWすら不要)

※ほとんどのデータはRPO≒0の状態に戻すことができる  
残りの僅かなファイルのみ前回のSnapshotから戻せばよい

# 2023年5月 新ライセンス体系に移行

セキュリティ部分のライセンス料が  
なんと実質無償になりました！

## シンプルな見積もり

- 新“ONTAP One”ライセンスはAll-in-one
- ONTAP Oneは、価格は1つでアドオンなし
- 全FAS/AFF/ASAに適用済

## データ保護機能が不要なお客様向けの選択肢も

- “ONTAP Base”は、ONTAP Core+暗号化
- 後からONTAP Oneへアップグレード可能

## 非常に大きな価格メリット

- およそ従来のCore+DP Bundleの値段で、その他のライセンス(セキュリティ周りも!)も入手可能
- ランサムウェア対策機能が標準でついてくるため、ストレージレベルのデータ保護機能を即座に導入可能

### Core

SnapRestore  
NFS, CIFS, S3  
FC, iSCSI  
NVMe

FlexClone/FlexCache/FlexGroup

### Data Protection

SnapMirror (A/S/BC)  
SnapCenter  
S3 SnapMirror (NetAppがターゲット)

### Hybrid Cloud

SnapMirror Cloud (無期限・容量制限なし)  
S3 SnapMirror (NetApp以外がターゲット)

### Encryption

NVE, TPM, Data at Rest Encryption

### Security & Compliance

Multi-Tenant Key Management  
Autonomous Ransomware Protection  
(上記二つがAnti-Ransomware用)  
SnapLock

### ONTAP One



### ONTAP Base



検出とバックアップはいいけれど、復旧って大変なんじゃ…

そんな心配も  
無用!

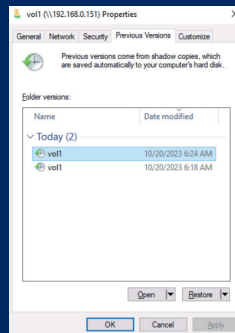
## いわゆるSnapshotから戻すオペレーションが、そのまま通用

### ボリューム単位で戻す



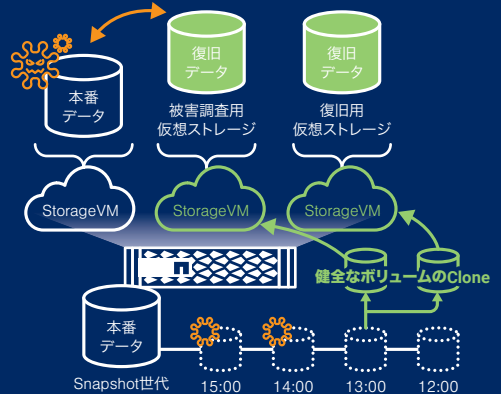
GUI上で数クリック

### ファイル単位で戻す



Windows上でファイルのプロパティから(例)

### (必要に応じて) Cloneを使う



つまり、ネットアップのランサムウェア対策は、シンプル! 安価! 抜群の復旧力!

## ネットアップ サイバーレジリエンス(サイバー攻撃からの回復力)

検知

即時保護

復旧

常時監視  
暗号化  
異常検知

管理者へ通知  
&  
Snapshot取得

感染源ユーザ  
ブロック(SWS)

管理画面で  
異常内容を確認

=Q  
対象ファイル  
の把握

必要なファイル  
を復旧

自動化による被害の最小化

管理者による対応の簡素化